

00 基本的なコンセプト

- 現浜寺公園駅舎の文化財的価値・歴史的背景を尊重した計画づくり
- 地域の歴史的資源（現駅舎）の存在感と新駅舎の関係性の調和
- 周囲の閑静な住宅街と新駅舎の関係性の調和

01 現駅舎が主役のデザイン

浜寺らしさに配慮したデザインの考え方

■現駅舎を引き立たせる | 「背景」となる新駅舎デザイン

西口正面は現駅舎の「背景」としてデザインする。1, 2階とも現駅舎付近を透過性のある外装（ガラス）で額縁をつくり、かつホームからも現駅舎の屋根面を望めるように配慮する。
浜寺公園から現駅舎への軸線を強調するため、東側ホーム壁の現駅舎付近も透過性のある外装とすることで、視線が抜けるようにする。

■周囲への圧迫感を軽減 | 新駅舎のファサードデザインの分節化

現駅舎及び周囲の閑静な住宅地のスケール（ボリューム感）との関係から、新駅舎のファサードは1階と2階部で分節化する。

■現駅舎への通景（ビスタ）を妨げない施設配置

駅前広場・駅前線から現駅舎への眺望を尊重するため、駅前広場・駅前線は「背景」となるシンプルな素材、意匠、施設配置とする。

駅前広場の広場部分は、市民ニーズを反映する範囲するとともに、ボーダー舗装部分にはサクラ等の花木を植樹する。

■地域の気象条件や周囲の風景に配慮した素材・しつらえ

海に近い立地条件に配慮し、採用する素材は潮風に強く、耐久性の高い素材とする。
海からの風をホームに取り入れることで快適性を高めるなど、地域環境に配慮したしつらえを検討していく。

02 地域の方々の記憶の尊重

文化財的価値の継承に配慮したデザイン

■現駅舎以外の歴史的要素の活用

文化財的な価値を持つ現駅舎等だけでなく、長年浜寺公園駅を利用してきた地域の方々の記憶を尊重し、ホームの架構などの要素を新駅舎に活用していく。
カーネギー社製の架構は、自由通路にオブジェとして設置する。
コンコース内にも歴史展示の一部として、架構の一部を活用した展示コーナーを設ける。

■駅舎関連施設のファサードへの転写

現駅舎に付随しているホーム屋根や待合室、東口の駅入口塔屋などは、ファサードにイメージ転写することで駅の記憶を継承していく。

■各種施設の素材や意匠は偽物、紛い物は極力避ける

新駅舎等に用いる素材は、歴史的建物（文化財）の周囲に配されるものであるため、歴史性に配慮するとともに、地域の方々に親しまれる存在とできるよう心がける。
本物の歴史的要素を際立たせるための景観配慮手法として「対比法」、すなわち背景となる部分に現代的でシンプルな意匠の素材を用いる。

03 現駅舎と機能連携した地域交流スペース

人の交流や住民の活用を意識したデザインの考え方

■地域の拠り所となる現駅舎

現駅舎は、ステーションギャラリーや地域のサロンとして利用できるようしつらえとする。

■現駅舎の機能を補完する地域交流スペース

現駅舎と一体的に利用することができると地域交流スペースを商業施設とともに提案する。
地域交流スペースは、ステーションギャラリーの機能拡張や商業機能との連続性（カフェや販売コーナーなど）を確保するとともに、駅前広場の一部でイベントを行う場合にも連携するような機能を持たせる。

04 市民と共に作り上げる駅舎と広場

市民ニーズの取り入れ方についての工夫

■現駅舎の活用の反映

住民提案において提案されている情報発信拠点や資料展示スペース等は、現駅舎の他に、現駅舎と連携した地域交流スペースと合わせて活用することで、さらなる機能強化を図る。

■今後の市民ニーズの反映について

意見交換会では、駅前広場の交通施設利用者の動線上、また歩行者通行上支障がないエリアについての使い方やしつらえ、新駅舎のプリント柄のデザイン等について意見の反映を検討するが、その他の意見についても積極的に意見の反映を検討する。

05 イニシャル・維持管理コスト

コスト縮減に配慮した工夫

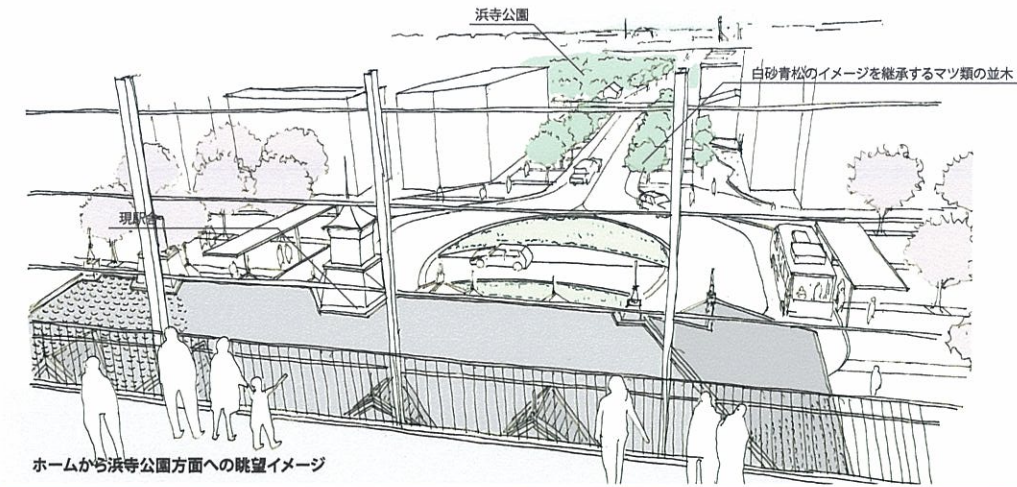
■工種の集約化、効率化によるコスト縮減

新駅舎の外装は、使用材料を最小限に限定し、コストを標準工事費と同程度に抑える。

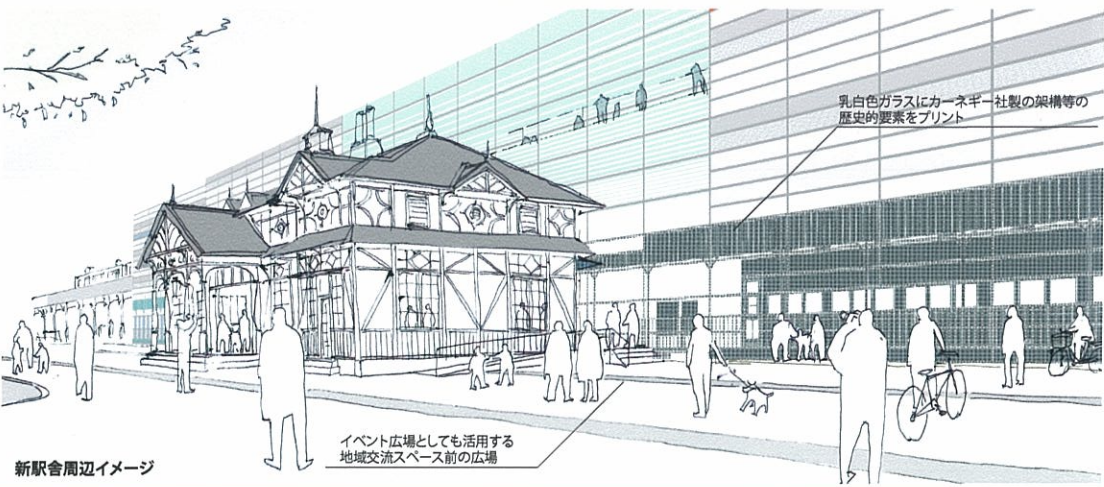
ガラス、セメント系及び金属系パネルなど、耐久性が高く維持管理のし易い素材を選定し、それぞれを集約して扱う事で壁面にメリハリをつけ、同時に工種の集約化、効率化により施工性を高める。

■地場産材の活用

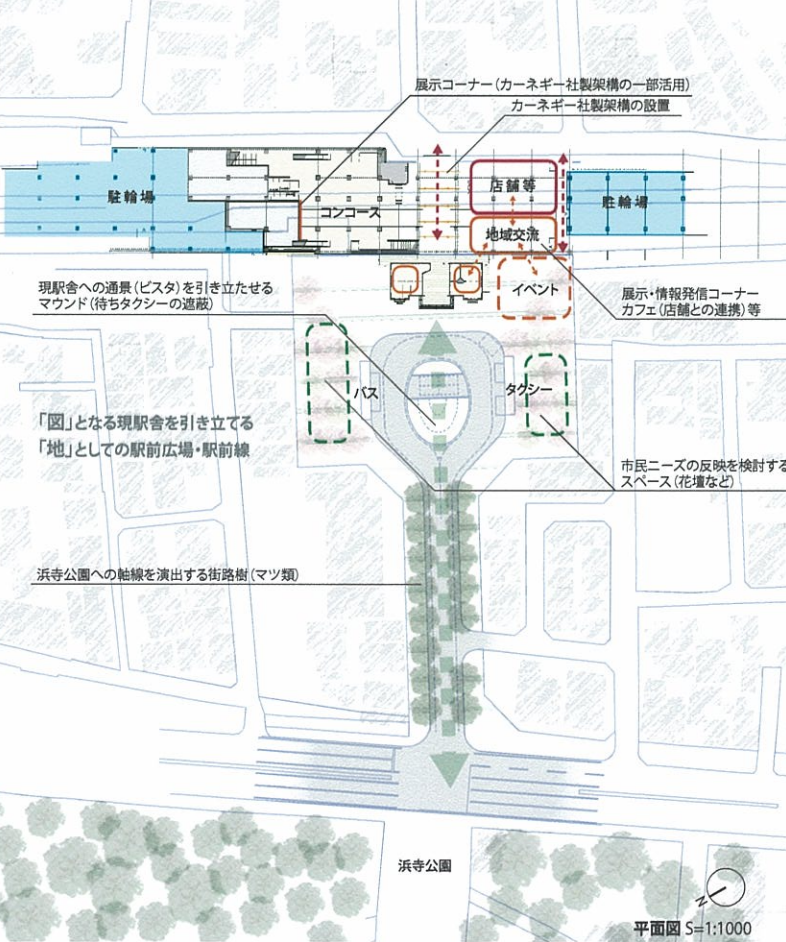
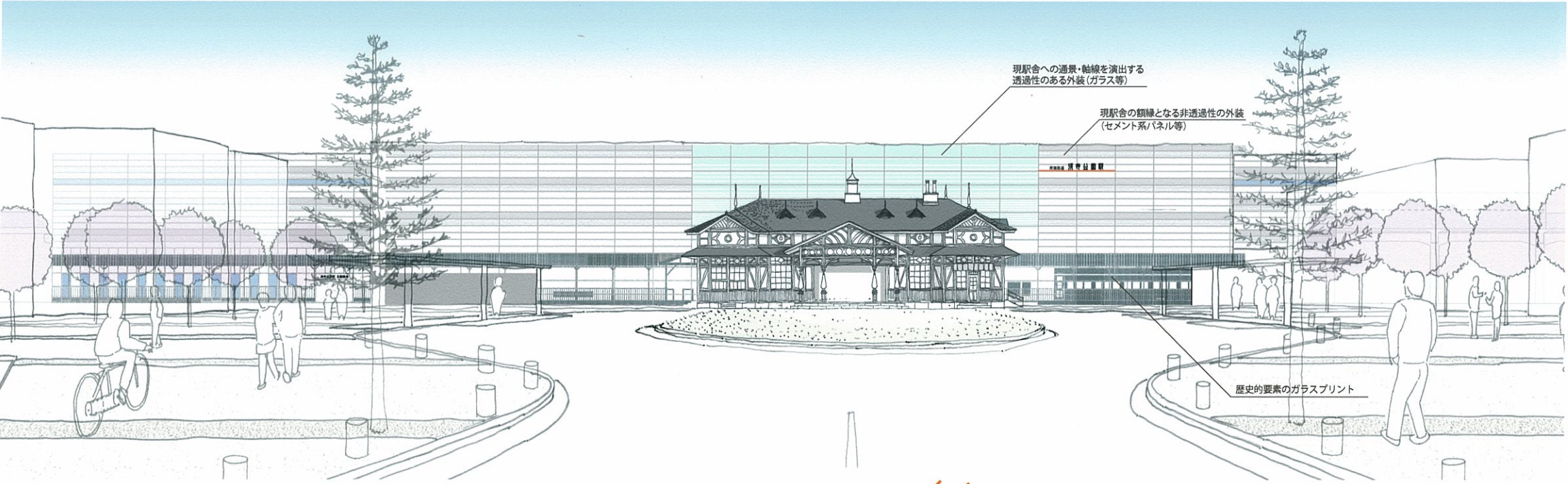
内装には紀伊半島産間伐材などの、調達し易い地場産材を（不燃化して）活用するなど、イニシャルコストの縮減を図る。



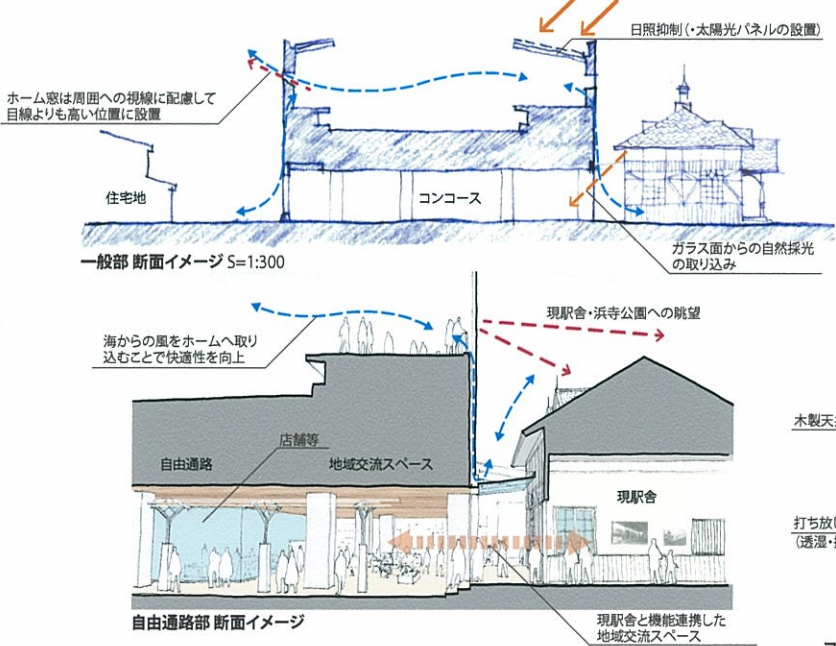
ホームから浜寺公園方面への眺望イメージ



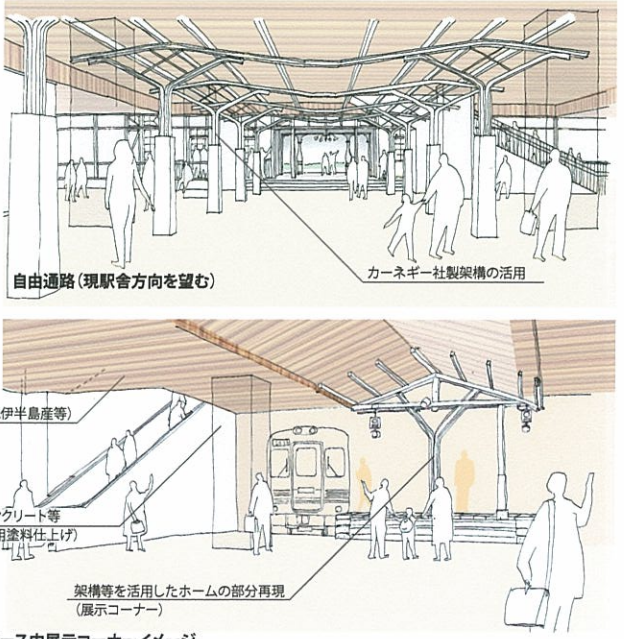
新駅舎周辺イメージ



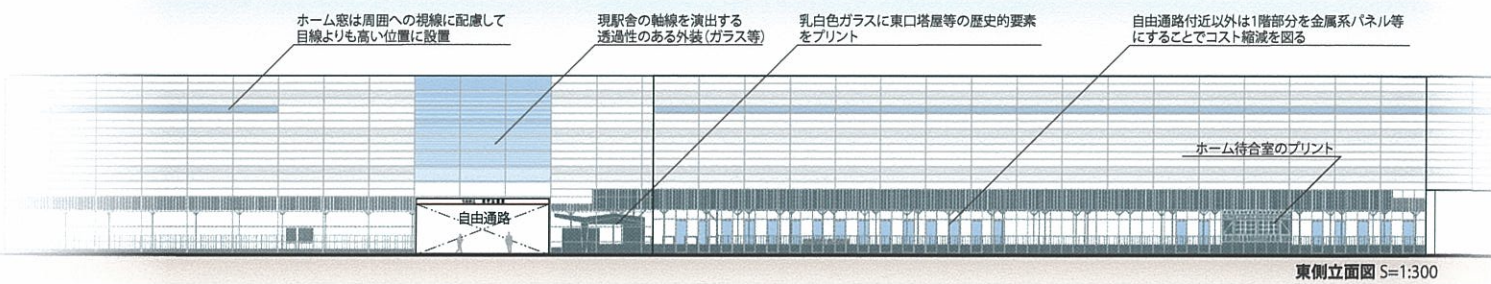
平面図 S=1:1000



自由通路部 断面イメージ



コンコース内展示コーナーイメージ



東側立面図 S=1:300